

■記事添削依頼フォーマット

今後、ブログ記事の添削依頼や作業報告を出す時には、こちらのフォーマットに沿って提出していただくようお願いいたします。

ネタ選定やタイトル作成の相談においても毎回同様に教えて下さい。

こちらの添削依頼フォーマットに沿って書いていただくことで、私もより効率的に添削を行うことができますし、添削のとおり記事を修正していただくことで、あなたの記事もより良いものへと変えることができます。

以下をコピペして、Skypeにて記事添削依頼や作業報告をしてください。

~~~~~

### 【記事添削依頼】

#### 1.記事ネタ元URL：

大手ニュースサイトなどのリンクを貼り付けてください。

#### 2.記事タイトル：

あなたがつくったタイトルを31~33文字以内で記載してください。

#### 3.記事URL：

あなたが書いた記事URLを貼り付けてください。

※公開しておいてくださいね。

#### 4.メインキーワード（検索キーワード）：

検索者が検索するであろう検索キーワードを2~3語で記載してください。

基本的にはyahoo & Twitterサジェストや虫眼鏡、複合キーワードなどになるはずです。

※メインキーワードを決まった時はターゲットを明確にしましょうね。

- 例) ①〇〇 (名前) ハーフ であれば、「〇〇がハーフなのか知りたい人」  
②〇〇 場所 であれば「〇〇の場所について知りたい人」

#### **5.関連キーワード（どこから選定したかを明記ください）：**

関連キーワードは検索者がメインキーワードで検索した時にさらに魅力的する装飾の部分です。ターゲットにドンズバ感のある関連キーワードをどこから拾ったのかも記載してください。

#### **6.なぜこのキーワードを選んだか（検索需要に対する推論）：**

メインキーワードに対する推論なのでターゲットがなんでこのメインキーワードで検索するのか？検索者目線に立った検索者の意図を記載しましょう。

ご自身なりの仮説と検索者がなぜこのキーワードで検索するのか？の部分ですね。

#### **7.そのキーワードで検索している人の知りたいことは何か？（検索需要に対する推論）：**

メインキーワードが決まっている時点でターゲット（何を知りたいのか？）が明確になっているはずですよ。

メインキーワードで検索する人が求めている答えはなんなのか？

さらに深堀して検索者の意図を読んで「こういうことを知りたいのではないか」と思う点を記載してください。

#### **8.検索キーワードで上位表示3位までのサイトURL**

（Yahooの検索結果一覧のURLを送っていただくのがこちらわかりやすいです）：

狙ったキーワードで検索結果が出てきたら、左上のURLをすべて選択してコピーして貼り付けていただくとすぐにライバルチェックもできるので助かります。

#### **9.記事投稿後の検索結果（自分のサイトの表示結果）：**

メインキーワードで検索したときの検索結果です。

あなたの記事が○ページ目の○番目なのか？

記載をしてください。

## 10.記事を書いた感想や質問：

## 11.本日のPV&収益レポート

- ・ サイト全体のPV数：
- ・ CTR（%）：
- ・ 一日の収益：

~~~~~

※補足①

・ 1日の終わり（もしくは翌朝）に、その日の作業内容を文字情報にして報告して下さい。

・ 記事ネタ元URL、記事タイトル、記事のURL、使用キーワード、キーワード選定理由、メインキーワード（ターゲット）、ライバル調査結果（GOW）記事作成前）、表示結果（記事作成後）、感想（改善すべき点など）や質問などは全てセットで送って下さい。

※表示結果とは、記事作成後に自分が狙った検索キーワードで検索をかけ、あなたの記事が何ページ目に表示されているかをチェックするという事です。

※補足②

- ・ URLをSkype に載せる時には、改行して添付ください。

一行にURLのみ載せていただくとリンクになって見やすいので大変助かります。

例)

- ・ 記事 URL : <https://～～> (URL) →これではリンクになりません。
- ・ 記事 URL :
<https://～～～～～> (URL) →という風に改行してURLを表記して下さい。

- ・ **その日のPVとCTR、収益** (円) を報告して下さい。
(Google Adsense のホーム→パフォーマンスレポート→ページビュー&見
積もり収益額 またはスマホのアプリ「Google Adsense」からも確認が
できますのでダウンロードして確認しましょう)

～提出例～

お疲れ様です。
本日の記事添削を宜しくお願い致します。

今日の更新数は○記事でした。

=====

①記事ネタ元URL :

<https://:www.matushima-yukitaro～～>

②記事タイトル :

松島幸太郎はハーフ？両親の国籍や職業！出身や生い立ちについても (32文字)

③記事URL :

<http://sample.net/matushimayukitaro-half/>

④メインキーワード (検索キーワード) :

松島幸太郎 ハーフ

⑤関連キーワード :

松島幸太郎（サジェスト） ハーフ（サジェスト） 両親・国籍・職業・出身・
生い立ち（サジェスト）

⑥なぜこのキーワードを選んだか（検索需要に対する推論）：

ラグビーワールドカップで大活躍していて、名前は日本人なのにハーフであることや髪型も特徴的で気になる人物。

Twitterでも「ハーフ？」といったツイートも実際に見つけ、かなり話題になっていました。

見た目などから両親の国籍が気になるだろうし、素晴らしい選手なので教育面はどうだったのか？と、両親が何をしているのかも気になるはずだと仮説を立て両親の国籍や職業をえらびました。

同じ他のハーフの選手ネタでも確認すると同じように「両親の国籍」といったキーワードが入っていたので狙いは悪くないと判断。

また「ハーフ」で検索する人は、どこの生まれなのか？「出身」で検索すると思ったため拾いました。

⑦そのキーワードで検索している人の知りたいことは何か？

「松島選手がハーフなのかどうか？」です。

Twitterのコメント欄やyahooの知恵袋などのリサーチからその根拠となる事実も知りたいことがわかりました。

そのため、検索者の思考を深掘りすると、ハーフであるのなら両親など国籍関連や、出身に特に興味を持っていると仮説を立てています。

リサーチ（検索者の意図を探る）の中でどんな風に育ってきたのか過去について知りたい人が多いように感じたので「生い立ち」を拾いました。

⑧検索キーワードでのライバル調査結果（上位表示しているサイトのURL）

→狙ったメインキーワードで検索した結果上位3位まで書いてください。

もしくはyahooの検索結果のURLを貼り付けてください。

※今回のターゲット設定は松島幸太郎は ハーフなのか？について知りたい人です。

https://search.yahoo.co.jp/search?p=%E6%9D%BE%E5%B3%B6%E5%B9%B8%E5%A4%AA%E6%9C%97+%E3%83%8F%E3%83%BC%E3%83%95&aq=-1&oq=&ai=rhh5ThsITeKyf0z_rGCqfA&ts=417&ei=UTF-8&fr=top_ga1_sa&x=wrt&clr=1

『松島幸太郎 ハーフ』で調べたところ、上位表示は以下の3サイトでした。どれもトレンドサイトだったのでライバルはそこまで強くはないと思い、記事作成に至りました。

およそ2ページ目までほぼトレンドサイトが並んでいるので書いてみる価値はあると判断しました。

⑨検索キーワードでの表示結果

「松島幸太郎 ハーフ」で3番目でした

⑩記事を書いた感想や質問

記事を書く時に、すでにたくさんライバルがいたのですが、サイトパワーもどんな感じかな？と思ってライバルに負けないように、できる限り詳しく書いてみました！

記事の見やすさ&読みやすさなどは、トレンドサイト「~~~ (URL)」を参考にしています。試合が始まると、3000PV！今日もすでに3000PVで収益もグンとあがりました。記事の投稿タイミングの大切さを痛感致しました！

この方は今後も活躍しそうな選手なのでアクセスの集まり次第では関連記事も書いていこうと思います。

⑪本日11月〇日のPV&収益レポート

- ・ サイト全体のPV：3800pv
- ・ サイト全体のCTR：2.08%
- ・ 本日の総収益：846円

Kanakoから

添削はあなたの「意図」がわからない限り、その記事やタイトルが良いのかの判断ができません。

添削依頼フォーマットは、あなたが記事を作成するにあたり**考慮すべきポイント**や**検証方法**などが理解できるように作成してありますので、

最初は少し添削依頼に時間もかかってしまうかもしれませんが、これらのポイントを抑えて記事を更新していただくことにより、『検索者目線を捉えたアクセスの伸びる記事の書き方』が本質的に捉えられるようになっていきます。

時が経つにつれ『成功例』と『失敗例』が積み重なってくるので、自分なりのやり方が見えてくるようになりますし、**なにより正しいブログの実践方法と考え方**が定着してくることでしょう。

また、記事も“書いたら書きっぱなし”ではなくしっかり表示結果まで見届けることで、記事の出来栄えが分かるようになるのでしっかり行っていきましょう。

数記事更新した場合でも、同じようにフォーマットを使用しての添削依頼をお願いします。

今後、基本的にはこちらの添削フォーマットを使用させていただきますので、どうぞ宜しく お願い致します。

なにか分からないことなどありましたらご遠慮なくメッセージください。それでは失礼します。